

8 医療施設

(1) 医療施設

① 対象施設一覧

No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
1	黄島診療所	福江	直営	S37	57	17	135	7,786	9,441
2	玉之浦診療所幾久山出張診療所	玉之浦	直営	S39	55	36	40	3,840	7,755
3	玉之浦診療所中須出張診療所	玉之浦	直営	S41	53	17	58	1,573	7,755
4	離島歯科保健医療研究所	富江	直営	S42	52	50	311	0	0
5	玉之浦診療所大宝出張診療所	玉之浦	直営	S43	51	36	53	7,182	7,774
6	三井楽診療所	三井楽	直営	S52	42	39	943	81,288	81,288
7	三井楽診療所嵯峨島出張診療所	三井楽	直営	S57	37	39	116	12,131	12,131
8	久賀診療所	福江	直営	H1	30	39	282	36,229	44,919
9	玉之浦診療所	玉之浦	直営	H6	25	39	1,501	75,402	59,412
10	岐宿歯科診療所山内出張所	岐宿	直営	H12	19	29	72	22,401	22,449
11	伊福貴診療所	福江	直営	H17	14	17	131	23,626	49,013
合計							3,642	271,458	301,937

※1 運営形態の「指定」は指定管理者を、「直営」は市直営管理を表します。

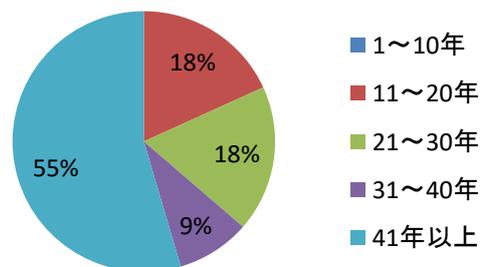
※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。

※3 収入及び収支は、平成28年度の歳入歳出決算額を記載しています。

② 各種分析結果

ア 築年数別状況

医療施設の全11施設を築年数別にみると、築後41年以上を経過した施設が半数以上を占めていることが分かり、この分類の施設は特に老朽化が進んでいることが分かります。中には耐用年数の3倍以上を経過した建物もあり、抜本的な対策が必要です。



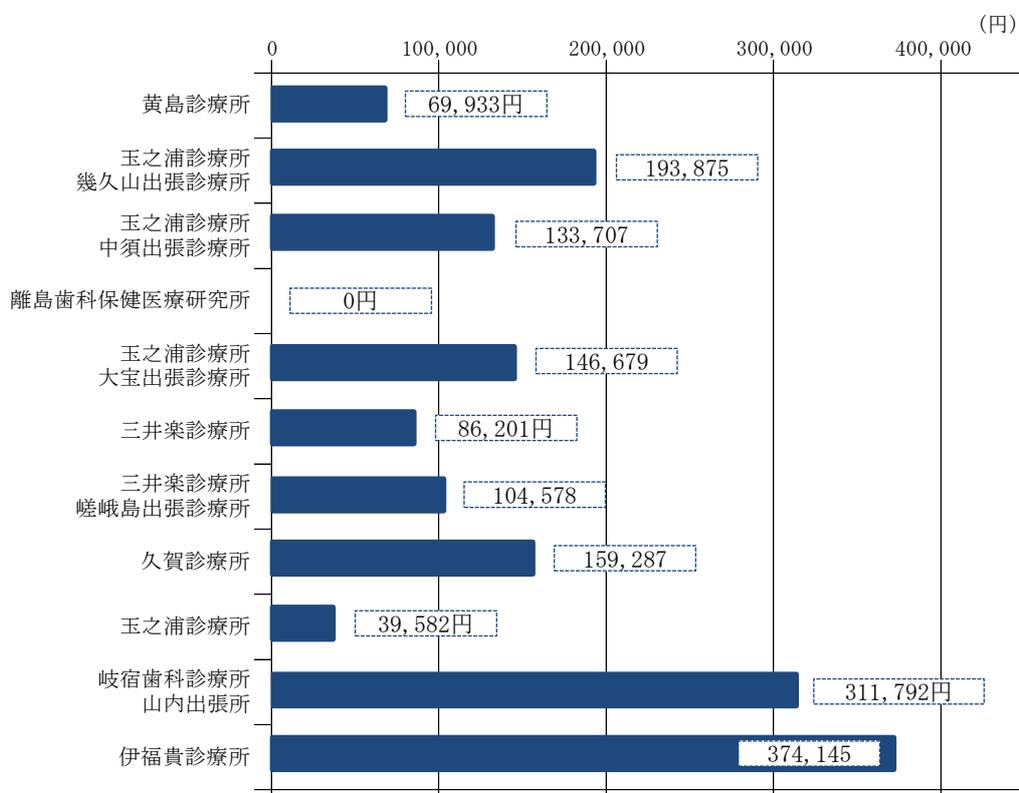
イ 利用状況

医療施設の延べ利用者数を示したものです。なお、利用期間は平成28年4月から平成29年3月までの1年間です。

No.	施設名	利用者数 (人)	No.	施設名	利用者数 (人)
1	黄島診療所	506	7	三井楽診療所嵯峨島出張診療所	500
2	玉之浦診療所幾久山出張診療所	323	8	久賀診療所	2,471
3	玉之浦診療所中須出張診療所	132	9	玉之浦診療所	7,510
4	離島歯科保健医療研究所	0	10	岐宿歯科診療所山内出張所	2,581
5	玉之浦診療所大宝出張診療所	513	11	伊福貴診療所	1,173
6	三井楽診療所	5,487			

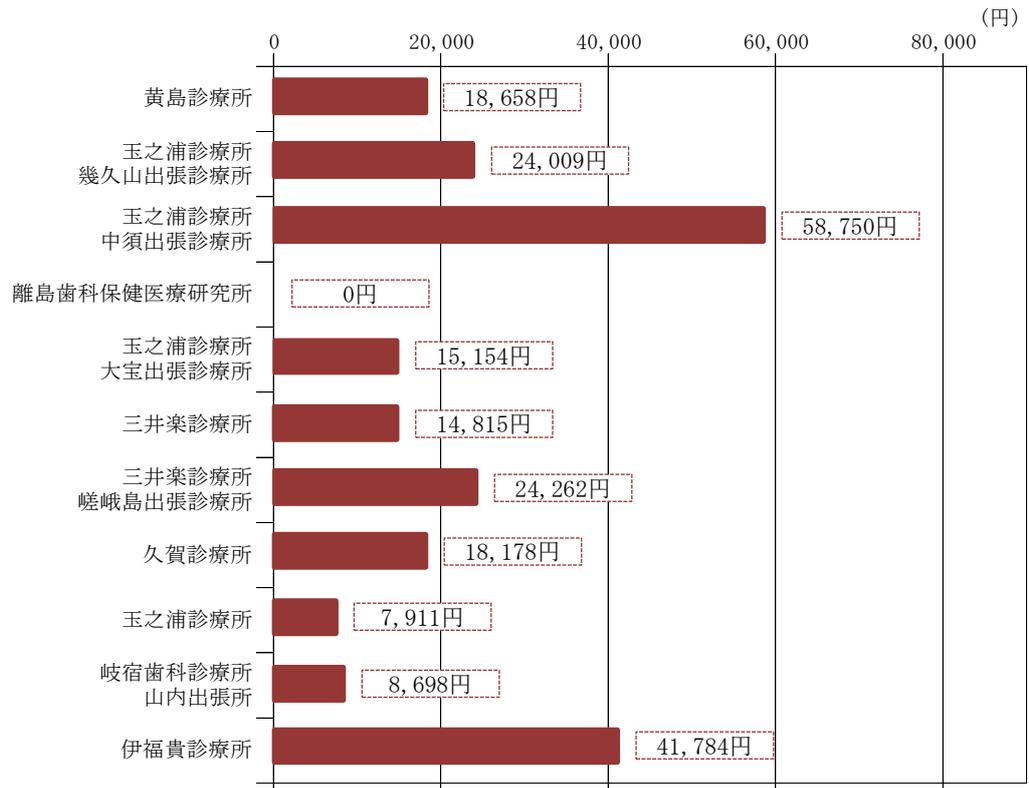
ウ 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。



エ 利用者1人当たりの運営コスト状況

管理運営経費と利用者数から1人当たりのコストを比較したものです。



オ 施設の配置状況

対象施設の配置状況を示しています。



No.	施設名	No.	施設名
①	黄島診療所	⑦	三井楽診療所嵯峨島出張診療所
②	玉之浦診療所幾久山出張診療所	⑧	久賀診療所
③	玉之浦診療所中須出張診療所	⑨	玉之浦診療所
④	離島歯科保健医療研究所	⑩	岐宿歯科診療所山内出張所
⑤	玉之浦診療所大宝出張診療所	⑪	伊福貴診療所
⑥	三井楽診療所		

③ 施設について

ア 施設の役割

黄島診療所をはじめとする診療所は、二次離島やへき地など医療施設に恵まれない地域住民の健康保持に必要な医療を提供するために設置された医療施設です。

また、離島歯科保健医療研究所は、長崎大学歯学部が五島市における歯学教育等の拠点として活用しています。

イ 現状と課題

黄島診療所、三井楽診療所嵯峨島出張診療所、久賀診療所及び伊福貴診療所は、それぞれの二次離島の唯一の医療機関として地域のへき地医療を一手に担っており、島民にとっては必要不可欠な施設になっています。また、その他の診療所の中には、人口減少等の影響により利用者が少ない診療所もありますが、高齢化の進行に伴いその必要性は以前より増して高くなっています。

また、離島歯科保健医療研究所については、建築後51年を経過し老朽化が顕著な施設で、現在は長崎大学歯学部が無償で貸し付けていますが、耐震性がないため、まったく利用されていない状況です。

ウ 今後の施設の考え方

黄島診療所をはじめとする診療所は、二次離島などのへき地医療の中核を担っています。施設の老朽化も進んでいることから、今後は五島市としての医療提供体制のあり方と併せて検討し、施設の適正化を図っていきます。

また、離島歯科保健医療研究所は、令和3年度をもって長崎大学歯学部との使用貸借契約が満了することからこれを機に廃止することを検討しています。

④ 適正配置の検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ、すべての施設の適正配置の時期を第1期から第4期までに区分します。

また、第1期の対象施設については「現状維持」「適正化」「複合化」「集約化」「民活化」「廃止」「譲渡」といった方向性を検討し、より具体的な適正配置の実施時期、方法を検討します。

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
三井楽診療所 三井楽診療所嵯峨島出張診療所	黄島診療所 玉之浦診療所幾久山出張診療所 玉之浦診療所中須出張診療所 離島歯科保健医療研究所 玉之浦診療所大宝出張診療所	岐宿歯科診療所山内出張所	久賀診療所 玉之浦診療所 伊福貴診療所

※第1期の計画期間は、五島市公共施設等総合管理計画の期間と合わせるため、9年間としています。

No.	施設名	方向性	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	三井楽診療所	適正化								適正化	
			説明	老朽化のため施設の更新が必要ですが、入院患者の受入れを中止しているため施設の規模を縮小します。							
2	三井楽診療所嵯峨島出張診療所	適正化								適正化	
			説明	老朽化のため施設の更新が必要ですが、看護師の居住部分を廃止して施設の規模を縮小します。							

※第2期以降に施設名がある施設は、第2期以降の個別計画の策定までにその方向性を検討します。

◆分類用語の定義◆

- ① 現状維持 … 計画的に予防保全することで長寿命化を図り、適切な時期に維持更新を行う施設
- ② 適正化 … 将来、需要の増加又は減少が見込まれることから更新時に規模の拡大又は縮小を行う施設
- ③ 複合化 … 別々の用途の施設を一つの建築物内に集める複合化を行う施設
- ④ 集約化 … 同一用途の施設を一つの建築物内に集める集約化を行う施設
- ⑤ 民活化 … 民間事業者等資金やノウハウを活用し、施設の建替費用の圧縮や公共施設サービスの質の向上を図る施設
- ⑥ 廃止 … 用途廃止等により遊休資産となっている施設のうち、老朽化が著しく大規模改修を要するため解体する施設
他の施設との集約化や民間施設の活用により必要性が失われ、解体する施設
- ⑦ 譲渡 … 遊休資産となっている施設のうち、比較的新しく安全性に問題がないため売却又は譲渡をする施設
地域や民間事業者が独自に運営を行っているものや民間で運営可能と見込まれるため、売却又は譲渡をする施設

(2) 医師等住宅及び付属施設

① 対象施設一覧

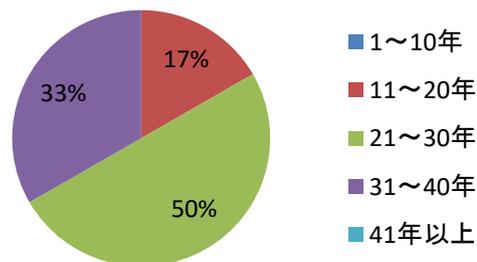
No.	施設名	地区	運営形態	建築年度	経過年数	耐用年数	延床面積 (㎡)	収入 (千円)	支出 (千円)
1	岐宿歯科診療所医師住宅	岐宿	直営	S58	36	17	84	0	0
2	玉之浦歯科診療所医師住宅	玉之浦	直営	S61	33	22	147	0	0
3	三井楽診療所医師住宅	三井楽	直営	H3	28	22	185	144	0
4	伊福貴診療所医師住宅	福江	直営	H6	25	22	102	0	397
5	伊福貴診療所職員宿舍	福江	直営	H7	24	22	51	0	167
6	三井楽診療所車庫	三井楽	直営	H17	14	17	30	0	0
合計							599	144	564

- ※1 運営形態の「指定」は指定管理者を、「直営」は市直営管理を表します。
 ※2 耐用年数については、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和43年3月31日大蔵省令第15号）を参考に記載したもので、使用可能期間を示すものではありません。
 ※3 収入及び収支は、平成28年度の歳入歳出決算額を記載しています。

② 各種分析結果

ア 築年数別状況

医師等住宅及び付属施設の全6施設を築年数別にみると、建築後20年以上を経過した建物が全体の8割を超えています。この区分にある建物は医師住宅などすべてが木造の建物であり、耐用年数も短いため長寿命化へ向けた改修又は更新が必要な時期になっています。



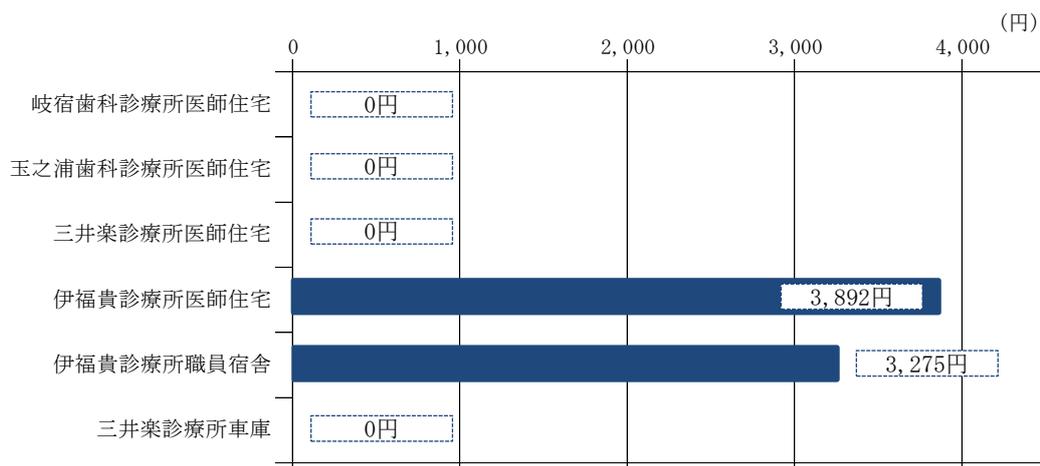
イ 利用状況

医師等住宅及び付属施設の延べ利用者数を示したものです。なお、利用期間は平成28年4月から平成29年3月までの1年間です。

No.	施設名	利用者数 (人)	No.	施設名	利用者数 (人)
1	岐宿歯科診療所医師住宅	365	4	伊福貴診療所医師住宅	730
2	玉之浦歯科診療所医師住宅	730	5	伊福貴診療所職員宿舍	365
3	三井楽診療所医師住宅	1,460	6	三井楽診療所車庫	486

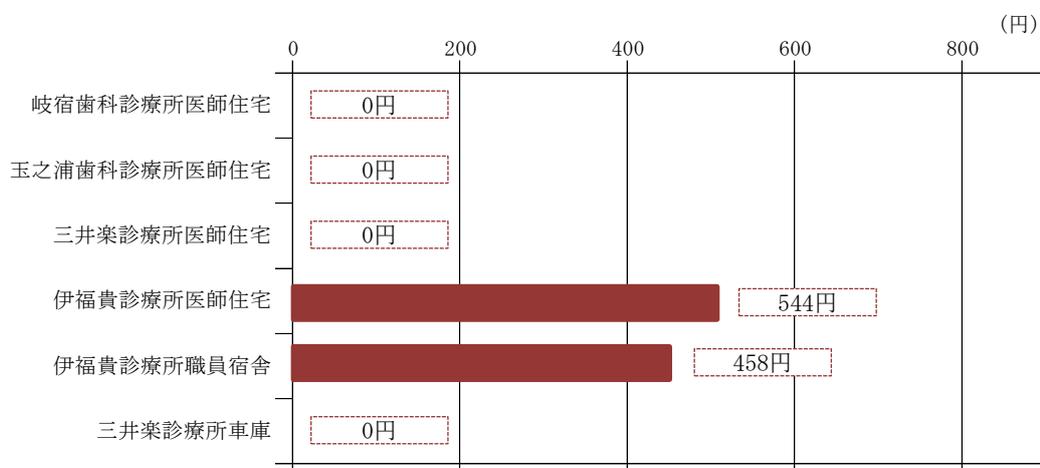
ウ 1㎡当たりの運営コスト状況

管理運営経費と総延床面積から1㎡当たりのコストを比較したものです。



エ 利用者1人当たりの運営コスト状況

管理運営経費と利用者数から1人当たりのコストを比較したものです。



オ 施設の配置状況

対象施設の配置状況を示しています。



No.	施設名	No.	施設名
①	岐宿歯科診療所医師住宅	④	伊福貴診療所医師住宅
②	玉之浦歯科診療所医師住宅	⑤	伊福貴診療所職員宿舎
③	三井楽診療所医師住宅	⑥	三井楽診療所車庫

③ 施設について

ア 施設の役割

医師等住宅は、診療所の医師又は看護師及びその家族が居住の用に供するための住宅となっています。
また、三井楽診療所には、附属施設として車庫を整備しています。

イ 現状と課題

医師等住宅は、診療所の医師又は看護師及びその家族が居住の用に供するための住宅であるため、五島市としての今後の医療提供体制のあり方と併せて検討する必要があります。
また、三井楽診療所の車庫は、診療所の公用車用の車庫として使用されています。

ウ 今後の施設の考え方

医師等住宅は、五島市としての今後の医療提供体制のあり方と併せて、施設の適正化を図っていきます。
また、三井楽診療所車庫は、現在の車庫が使用できなくなった場合には更新は行わず廃止します。

④ 適正配置の検討結果

現状や課題、今後の施設の考え方を踏まえ、すべての施設の適正配置の時期を第1期から第4期までに区分します。
また、第1期の対象施設については「現状維持」「適正化」「複合化」「集約化」「民活化」「廃止」「譲渡」といった方向性を検討し、より具体的な適正配置の実施時期、方法を検討します。

第1期 (H30～R8)	第2期 (R9～R18)	第3期 (R19～R28)	第4期 (R29～R38)
三井楽診療所医師住宅	岐宿歯科診療所医師住宅 玉之浦歯科診療所医師住宅 三井楽診療所車庫	伊福貴診療所医師住宅 伊福貴診療所職員宿舍	

※第1期の計画期間は、五島市公共施設等総合管理計画の期間と合わせるため、9年間としています。

No.	施設名	方向性	H30	R1 (H31)	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
1	三井楽診療所医師住宅	適正化								適正化	
		説明	三井楽診療所の更新に合わせて更新を行うが、他の医師住宅と同じ程度の規模に縮小します。								

※第2期以降に施設名がある施設は、第2期以降の個別計画の策定までにその方向性を検討します。

◆分類用語の定義◆

- ① 現状維持 … 計画的に予防保全することで長寿命化を図り、適切な時期に維持更新を行う施設
- ② 適正化 … 将来、需要の増加又は減少が見込まれることから更新時に規模の拡大又は縮小を行う施設
- ③ 複合化 … 別々の用途の施設を一つの建築物内に集める複合化を行う施設
- ④ 集約化 … 同一用途の施設を一つの建築物内に集める集約化を行う施設
- ⑤ 民活化 … 民間事業者等資金やノウハウを活用し、施設の建替費用の圧縮や公共施設サービスの質の向上を図る施設
- ⑥ 廃止 … 用途廃止等により遊休資産となっている施設のうち、老朽化が著しく大規模改修を要するため解体する施設
他の施設との集約化や民間施設の活用により必要性が失われ、解体する施設
- ⑦ 譲渡 … 遊休資産となっている施設のうち、比較的新しく安全性に問題がないため売却又は譲渡をする施設
地域や民間事業者が独自に運営を行っているものや民間で運営可能と見込まれるため、売却又は譲渡をする施設